

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成18年3月9日(2006.3.9)

【公表番号】特表2002-517080(P2002-517080A)

【公表日】平成14年6月11日(2002.6.11)

【出願番号】特願2000-531862(P2000-531862)

【国際特許分類】

H 05 K	1/14	(2006.01)
H 05 K	1/16	(2006.01)
H 01 L	23/538	(2006.01)

【F I】

H 05 K	1/14	F
H 05 K	1/16	Z
H 01 L	23/52	A

【手続補正書】

【提出日】平成18年1月12日(2006.1.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 第1のチップを接合するための第1のレイアウトを持ち、第1の接続点を含むような第1の接続点グループを有する一次側、 第2のチップを接合するための、上記第1のレイアウトと同一のレイアウトを持ち、第2の接続点を含むような第2の接続点グループを有する二次側、及び

各々が実質的に同じ電気的長さを有する第1と第2の分岐トレースを通して上記第1と第2の接続点に連結される中間接続点

を有することを特徴とする多層基板。

【請求項2】 第1と第3の接続点を各々含むような第1と第3の接続点グループを有し、それそれが第1と第3のチップの各々を接合する第1のレイアウトを持つ一次側、

第2と第4の接続点を各々含むような第2と第4の接続点グループを有し、それそれが第2と第4のチップの各々を接合する上記第1のレイアウトと同一のレイアウトを持つ二次側、及び、

各々が実質的に同一の電気的長さを持つ第1と第2の分岐トレースを通って上記第1と第2の接続点に連結される第1の中間接続点と、各々が実質的に同一の電気的長さを有する第3と第4の分岐トレースを通って上記第3と第4の接続点に連結される第2の中間接続点

とを有することを特徴とする多層基板。

【請求項3】 第1の接続点を含むような第1の接続点グループを有し、レイアウトされた接続点を持つ第1のチップを接合するための第1のレイアウトを持つような一次側、

第2の接続点を含むような第2の接続点グループを有し、上記第1のチップの上記レイアウトと同一のレイアウトを持つ第2のチップを接合するための上記第1のレイアウトと同一のレイアウトを持つような二次側、及び、

各々が実質的に同じ電気的長さを持つ第1と第2の分岐トレースを通って上記第1と第2の接続点に連結される中間接続点

とを有することを特徴とする多層基板。

【請求項 4】 第 1 の接続点グループに第 1 の接続点を設け、  
上記第 1 と第 2 の接続点グループが同一のレイアウトを持つような、第 2 の接続点グル  
ープに第 2 の接続点を設け、  
中間接続点と上記第 1 の接続点の間に第 1 の分岐トレースを設け、及び、  
電気的長さが実質的に上記第 1 の分岐トレースのそれと等しい第 2 の分岐トレースを上  
記中間接続点と上記第 2 の接続点の間に設けること  
を特徴とする基板の構築方法。